



LT-439™ 誘電チャンネル 仕様概要



LT-439 誘電チャンネル装置の外観 低価格・小型省スペースの硬化プロセスモニタリング装置
生産現場にも導入しやすい機種モデル !!

LT-439 誘電チャンネルは低コスト、コンパクトな硬化モニタリング装置で、材料研究開発、材料 QA/QC から製造現場まで適用することができます。樹脂材料、コンポジット、複合材料や塗料・コーティング材などに適用することができます。またこの装置では Lambert 社が提供するすべての誘電計測センサを利用することができます。

LT-439 で測定されるデータは標準 RS-232C シリアルポートやオプションの RS-485 シリアルポートを介して多様なコントロールネットワークにインターフェースすることができます。

標準 LT-439 モデルは励起周波数 10 Hz, 100 Hz, 1 kHz, 10 kHz です。オプションにて 1Hz から 10kHz まで下記表のような周波数が使用できるよう拡張することもできます。使い捨てタイプ及び耐久性のあるセンサを用いて多様なプロセス現場での硬化モニタリングが可能になります。

またオプションの CureView ソフトウェアで完全な誘電キュアモニタリングシステムを提供します。

ユーザーはこの CureView ソフトウェアでいくつかの硬化モニタリングのパラメータを設定して、データ収集、保存、データ読み出し、解析、プロットや印刷など定義することができます。硬化状態の情報はユーザーのプロセスコントロールソフトウェアに組み込むことができます。

仕様

寸法：W 21.6 cm x H 10.1 cm x D 31.8 cm、1.8Kg

電源：100 VAC – 240 VAC, 50/60 Hz 自動スイッチング、1 A max

測定：

標準適用周波数 (Hz): LT-439A モデル

10	100	1 K	10 K
----	-----	-----	------

オプション_拡張周波数 (Hz): LT-439B モデル

1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0
10	20	30	40	50	60	70	80	90
100	200	300	400	500	600	700	800	900
1.0 K	2.0 K	3.0 K	4.0 K	5.0 K	6.0 K	7.0 K	8.0 K	9.0 K
10 K								

測定速度：2~4 秒/毎

励起振幅：正弦波, 3.0 定格 (6.0 V peak-to-peak)

入力：1 誘電計測センサ, 1 熱電対, 2 デジタルトリガー(0-5 V)

出力：2 リレーコンタクト (各リレー 0.5 A max)

誘電センサタイプ：楕形電極、平行プレート、単一電極

熱電対タイプ：J 標準 (注文時 K 型にも対応可)

通信：RS-232 標準、RS-485 オプション

多点測定機能：最大 256 台の LT-439 ユニットを RS-485 ラインで接続可能

ソフトウェア：

ターミナル Included: Terminal software for basic communication and control

(User must write own data acquisition software or access LT-439 functions via user network)

Included: CureView Lite: Basic data acquisition and plotting, limited analysis.

Output files written in Microsoft Excel format.

Optional—CureView site license: Complete data acquisition package with full analysis capability and features, including Critical Point Analysis.